



“学生の悩みについての悩み”を 解消するために

——教員と学生相談室との連携について——

学生から、とても個人的な悩みを相談されて困ったことはありませんか？

授業態度を注意したら、精神的な問題を抱えていたことがわかってあわてたことはありませんか？

悩んでいることがわかっているのに、聞けないもどかしさを感じることはありませんか？

学生相談室があることは知っているけれども、どのように学生に紹介したらよいかわからないということはないでしょうか？

学生の多様化が進む今、カウンセラーならざる教員として適切に学生と関わっていくために、できることとできないこととの境目を知り、学生相談室とうまく連携することが大切です。本ワークショップでは、カウンセラーの立場から、教員としての学生への関わり方をアドバイスしていただくとともに、みなさんが学生を指導する中で出会った悩みや苦労について、いっしょに考えていきたいと思います。

講師：菊住 彰（日吉学生相談室 カウンセラー）

司会：鈴木直樹（経済学部教授）

日時：2010年1月14日（木）18:15～19:45

場所：日吉キャンパス来往舎1F シンポジウムスペース

対象：教員（非常勤を含む）

主催：教養研究センター

お問合せ：内線 33006 toiawase-lib@adst.keio.ac.jp